

定例会

3月6日～16日

新町長・新議会による、はじめての予算編成・審議

24年度予算80億4873万円を可決

一般会計は53億7400万円

創意工夫を凝らした新年 度予算

平成24年第1回定例会は、3月6日から16日まで11日間の会期で開かれました。

今回の議会は新年度予算の審議が中心に行われました。昨年4月に初当選を果たした堀町長にとっては初めての予算提案であり、議会も昨年10月に新たな体制となつて初めての予算審議でした。

町長から新年度予算の趣旨が詳細に述べられ、平成24年度一般会計・特別会計予算、平成23年度補正予算など条例関係3議案を含む38議案が提案されました。

その内、固定資産評価審査委員の選任同意・8市11町との間の証明書交付等の事務委託に関する規約改正など23議案は初日に全会一致で可決されました。

平成24年度予算など15議案は、各常任委員会および特別委員会に付託・審査のうえ、最終日にすべて全会一致で可決しました。

新年度予算は、町税の減収など厳しい財政運営が強いられる状況にあります。将来に向けて持続可能なスリムで効率的な行財政基盤と、「ふれあいサロン」など、活力あるまちづくりとの調和を目指します。

新規事業として、安八温泉の

改修など、一層の創意工夫を凝らした予算となっています。

4人の議員が町政をただす

一般質問では、4人の議員が、「東海・東南海沖を震源地とする大規模地震対策、高齢者社会への対応」「地籍調査」「農業再生強化、津波被害による災害廃棄物の受け入れ」「安八温泉の今後の展開」について、執行部の考えをただしました。



今年10月にぎふ清流国体が開催され、安八町は男子バレーボールの会場となります
(写真は昨年8月にあんばち総合体育館で開催されたプレ国体の様子です)



新源泉の掘削を終え、良質の温泉が確認された安八温泉。10月のリニューアルオープンに向けて温泉施設の改修が行われます